



熱意

小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 11 令和 2 年 7 月 20 日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成
キーワード 熱意と誠意 ～ 本気で 明るく 粘り強く ～

あいさつ運動継続中

生活向上委員会では、7月に入ってから、あいさつ運動を展開中です。登校時に正門付近に立って「おはようございます」と元気にあいさつをしています。

以前、小川南小の白井校長先生から、「中学生のあいさつは素晴らしい」とのお褒めの言葉をいただいた記事を掲載しました。元気に大きな声であいさつできている生徒がいることは、本校の誇りであると思っております。しかし、残念なことにしっかりとあいさつ



おはようございます

ができない生徒がいることも事実です。

生活向上委員会の皆さんが、登校時にあいさつ運動を展開することで、南中の

あいさつがさらに素晴らしいものになっていくことを期待しています。

生活向上委員会の皆さんには、これからも継続して活動し、元気なあいさつの声を校舎に響かせてほしいです。

新職員紹介

14日から、10月9日までの3か月間、学習指導員として長谷川美智子先生が勤務します。火・水・木曜日の週3日、数学の授業を中心にT・Tの形で生徒の学習を支援します。どうぞ、よろしくお願いします。



生徒の皆さんへ

小川南中学校の皆さん、こんにちは。私は、今年3月に38年間の教員生活を終えて退職しました。コロナ感染はまだまだ心配されますが、学校で皆さんと学習できること、うれしいです。皆さんの学習のお手伝いができればと思います。よろしくお願いします。



県立高校説明会

8日(水)、3年生を対象に県立高校の説明会を実施しました。例年ですと2年生も一緒に説明を聞いていたのですが、新型コロナ対応で3年生のみの説明会となりました。

この日来校いただいた県立高校は12校。水戸桜ノ牧高校、中央高校、石岡第一高校、石岡第二高校、石岡商業高校、鉾田第一高校、鉾田第二高校、玉造工業高校、土浦第一高校、土浦第二高校、土浦第三高校、牛久米進高校。それぞれの高校の特色や様子などを、その学校の先生方から直接聞くことで、高校の理解を深め、進路についての意識を高めることを狙いとしています。生徒たちは、みんな真剣な態度で臨んでいました。



石岡二高の説明の様子

職員研修

13日(月)、放課後の時間、職員研修を行いました。内容は、タブレットの使い方。ICTサポーターの井川さんから、基本的な操作方法を教えていただきました。

文部科学省では、児童生徒一人につき一台のタブレット配置をするなど、本年度中に環境整備計画を進めるとの発表をしました。それに向けて、我々教職員がその機器を使いこなせるように、研修を重ねていく必要があります。

子どもたちに負けないように、教職員も頑張っています。